

最終評価シート

■新規：H27年度から新規協定を結んだ指定管理者
 ■継続：前回指定期間から継続して管理している指定管理者

| | | |
|---------|-------------------|----------------------|
| 公園名 | 指定管理者 | |
| 茅ヶ崎里山公園 | (公財)神奈川県公園協会 (継続) | |
| 最終評価 | 評価対象年度 | 指定期間 |
| 良好 | 平成30年度 | 4年目(7年間) 【通算13年目】 |

■項目別の評価結果

| | | | |
|-----------------|--|---------|---|
| 1. 適切な管理運営業務の執行 | | 3. 事業効果 | |
| B | <ul style="list-style-type: none"> パークセンター、谷の家、里の家共に地域の拠点(春・秋の公園祭り、健康・福祉をテーマとしたプログラム展開等)としての利用が多く(毎年約9万人)、官民連携で里山保全を継続し、里山学校の対象を小学校のみから中学校まで広げるなどの取り組みが行われており、特筆すべき管理状況であった。 環境への配慮では、草刈りの実施において、在来の希少種である昆虫や動物に配慮するため、生物モニタリング等の情報を活用するなど、特筆すべき取組み状況であった。 サービス向上では、駐車場の有料化に伴い、減免対象者が不利益を被らないように、減免申請の促しや窓口での当日対応や健康(未病)、福祉などをテーマとしたプログラムの拡充、谷の家10周年記念を兼ねた祭りなど、特筆すべき管理状況であった。 安全管理では、ドクターヘリ離着陸・緊急車両の受入れおよび公園利用者誘導に対応し、さらに今後の対応を強化するための訓練を実施するなど、災害時の来園者の安全性を高める取組みが行えていることは、特筆すべき管理状況であったが、刈払い機が職員の足の脛にあたり裂傷を負う事故が発生した。その後適切な再発防止対策がとられていた。 植物管理、施設管理、清掃、利用者対応、事業計画に沿って管理運営が行われていた。 | A | <ul style="list-style-type: none"> アンケート結果によると、植物管理、清潔さ、接客、安全・安心、全体の満足度で「高い」という評価となっていた。 安全・安心では、「夜の治安は大丈夫ですか。広いので。夜まわりはしてありますか。少し心配です」との意見があった。 植物では、「手入れがしっかりとされている」「除草は大事だと思うが、虫たちの居場所がなくなるのでひかえめにしてほしい気持ちもある」などの意見があった。 自由意見では、「芝生が広く子どもを遊ばせやすくいつでも利用させて頂いています」などの意見があった。 |
| | <p>・平成30年度の公園利用者数は、5年目の年間目標値567千人に対して392千人であった。</p> | | |
| 2. 業務執行体制 | | 4. 個別項目 | |
| S | <ul style="list-style-type: none"> 事業計画に沿った職員配置、本部との連携、人材育成など適切な運営体制が確保されていた。 個人情報保護、関係法令等が適正に遵守されていた。 地域との連携では、閑散期の利用促進及び北部地域への貢献に努めたこと、里山学校参加校の拡大、職場体験受入れ・環境学習受入れ・大学の研究への協力、企業CSRの受け入れや学生ボランティアの受け入れなど、公園の利用促進とともに地域連携と貢献を進めていることなど、特筆すべき管理状況であった。 | S | <ul style="list-style-type: none"> 「青少年育成のための対策」については、事業計画に沿って管理運営が行われていた。 「里山保全活動」「地元自治体との連携」では、外来植物の除去、侵食した竹林管理の強化、新たな除去活動に約140名が参加し、外来種除草面積は、H29年1,600㎡からH30年2,300㎡に増えるなど、特筆すべき管理状況であった。 |
| | 5. 提案の履行 | | |
| | | A | <ul style="list-style-type: none"> 「畑の村の景観演出」や「ボランティアとの協働による里山管理」、「地元食材を使った地産地消型バーベキューの提供」や「園内シャトルバスの運行」などの提案について、提案通りの取り組みが行われていた。 |

■特記事項

| | |
|---|--|
| <p>管理状況が良く今後も継続が望まれる点</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティアと協働した里山保全活動や近隣小・中学校を対象とした里山学校による環境学習の受入れ、近隣大学の研究への協力など、今後も地域との連携の継続が望まれる。 ドクターヘリへの対応訓練は、地域の防災拠点としての役割を含めて、今後も継続が望まれる。 大学と連携して実施しているエコツアーリズムの取り組み、地域資源調査活動等、今後も継続が望まれる。 | <p>今後取り組むべき点や改善が望まれる点</p> <ul style="list-style-type: none"> 大型イベントである茅ヶ崎市文化会館との協働イベント「クリスマスコンサート」の来場者が減少しており、閑散期を含めて公園利用促進のため、来園したくなるような内容の見直しや工夫をすることが望まれる。 また、ドクターヘリの離着陸の経験を踏まえ、円滑な誘導のためにマニュアル等の作成が望まれる。 |
|---|--|

<最終評価の基準>

「特に優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、特に優秀な実績・成果をおさめている。[Sが3つ以上、B、Cがない]
 「優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、優秀な実績・成果をおさめている。[B、Cがない]
 「良好」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に適合している。[Cがなく、「特に優良」「優良」以外]
 「一部良好でない」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、一部において適合していない。[Cが1つ以上ある]